川崎市選挙速報運用システム開発業務委託

委託仕様書

令和８年９月

第１．0版

川崎市選挙管理委員会

目次

第１　業務の概要
１．業務名
２．履行場所
３．履行期間
４．目的と背景
５．対象となる選挙
６．業務の概要

第２　納品物
１．納品物件
２．作成上の注意
３．検収方法

第３　委託業務内容
１．受注者の役割（責任範囲）と基本方針
２．本業務プロセス（工程）と主な作業内容並びに実施期間
３．委託条件

第４　機能等要件
１．システム構成
２．利用者および動作環境
３．取り扱う情報
４．本システムの形態
５．本システムの非機能要件
６．本システムの機能要件

第５　その他
１．契約不適合責任
２．知的財産権の帰属等
３．機密保持
４．情報セキュリティ事項

（仕様書添付書類）
【別紙１】現行システム体系図
【別紙２】システム機能要件一覧
【別紙３】入力値のチェック箇所

第１　業務の概要

川崎市（以下「本市」という。）と委託業務受注者（以下「受注者」という。）との間で取り交わす契約書に定めるもののほかこの仕様書によるものとする。

１．業務名

川崎市選挙速報運用システム開発業務委託（以下「本業務」という。）

２．履行場所

川崎市選挙管理委員会事務局他

ただし、業務上必要となる場合はこの限りではない。

３．履行期間

契約締結から令和９年３月３１日まで

４．目的と背景

（１）システムの定義

現在使用しているシステム（以下「現システム」という。）は、市選挙管理委員会（以下「市選管」という。）と区選挙管理委員会（以下「区選管」という。）と各投票所の事務従事者（以下「投票事務従事者」という。）をオンラインで結び、各種選挙の投票状況の報告を受け、集計・公表を行うシステムである。

（２）システム化の目的と背景

現システムは、各種選挙の投票に係る業務において、正確かつ迅速で安定的な運用を支援すること、及び職員の負担軽減を目的とし、令和７年度より運用している。

しかし、現システムはOAツール（Microsoft Office Excel）の機能範囲により構築されており、多くの人的な作業（複写や転記作業）があることに加えて、市選管、区選管及び投票事務従事者において投票情報を入力するため操作する人数も多いことから、入力ミスや管理上の注意など、運用面での管理負荷が高い状態となっている。

したがって、人的ミスの防止対策と共に作業効率・生産性の高いシステムを構築する必要がある。

５．対象となる選挙等

本システムの対象となる選挙等は、以下に示す通りとする

- 川崎市長選挙
- 川崎市議会議員選挙
- 神奈川県知事選挙

・神奈川県議会議員選挙
・衆議院小選挙区選出議員選挙
・衆議院比例代表選出議員選挙
・最高裁判所裁判官国民審査
・参議院神奈川県選出議員選挙
・参議院比例代表選出議員選挙

6．業務の概要

（1）本システムの構築、テスト、リリースに係る作業

① 仕様書添付書類に示す機能範囲・要件等を有する本システムの構築、単体テスト、結合テスト、リリースに関わる作業を実施する。
詳細は「第３　委託業務内容」に示す。

② 「第２　納品物」に示す全ての内容説明、引き渡しの完了までを実施する。

（2）運用支援業務

本システム構築後、安定稼働させるために要する保守および運用支援を行う。
＊本業務には含まれず、別途契約による。

第２　納品物

1．納品物件

本業務の納品物については、次に示すとおりであるが、部数、記録形式、メディアについては、必要に応じて協議するものとし、納入場所は本市が別途示す指定場所とする。

名称			数量	納入期限
本システム			１式	令和９年３月３１日
報告書類等				
	プロジェクト計画書（以下の書類を含む）		１部	契約締結後実働７日以内
		プロジェクトの目的		
		全体計画書		
		コミュニケーションルールと会議体種類		
		プロジェクト体制、図及び役割（責任範囲）		
	基本設計書（システム構成図、機能一覧、業務フロー、インターフェイス設計、方式設計等）		１部	別途計画する工程別に提出するものとし、最終納品は令和９年３月３１日を期限とする。

＊「報告書類等」については、いずれも電子データを併せて提出すること。
ただし、紙面での提出は必須ではないものとする。

２．作成上の注意

（１）納入物の作成など納品に係る工数及び必要な資材はすべて受託者が負担すること。

（２）納入物は日本語で作成すること。また、製本は日本工業規格Ａ４版を原則とし、目次及びインデックスを付してまとめて納品すること。
ただし、図表については、必要に応じてＡ３版縦書き・横書きを使用することができる。

（３）電子データは、原則として発注者が現在運用しているMicrosoft Office（Word、Excel、PowerPoint）をインストールしたPCで参照及び編集できる形式とすること。

（４）電子データとは、CD等の媒体で納品することを指す。

３．検収方法

（１）納入物の確認及び内容審査をもって検収とする。

（２）納入物の確認及び内容審査時に修正、追記等を求められた箇所については、速やかに修正し提出すること。

第３　委託業務内容

１．受注者の役割（責任範囲）と基本方針

（１）役割（責任範囲）
本システムの構築、テスト、リリースに係る作業。本業務では、本システムの設計から本稼働を可能とするまでの一連の作業を対象とし、その主たる作業を次の「２．本業務プロセス（工程）と主な作業内容並びに実施期間」に示す。

（２）基本方針
現システム（Excel形式の情報の取り込みや更新）の機能を、本システムにより人的ミスの防止と共に業務効率化の実現をするものとするが、現場の混乱を最小化するためにこれまでの運用手順を大幅に変更することが無いこと。

２．本業務プロセス（工程）と主な作業内容並びに実施期間

（１）システム開発
契約締結日から令和９年２月２８日まで
（結合テストの結果報告作業までを含む）

（２）リリース作業
令和９年３月１日から令和９年３月３１日まで
（納品物の最終納品作業を含む）

本業務プロセスと作業内容

項番	業務プロセス	主な作業内容
1	プロジェクト管理	プロジェクト計画（全体スケジュール、詳細スケジュール、コミュニケーションルール、会議体、プロジェクト体制を明らかにする）の作成、キックオフ会議の開催、定例の進捗管理、課題管理、変更管理、要員管理、リスク管理、プロジェクト終結
2	基本設計、方式設計	・本システム完成後の全体像を明確化すること 目的に、システム構成（本システム体系図）、機能一覧・概要、データ構造、非機能要件を実現する方法を明確化する。 ・基本設計・方式設計で作成した本システムに関する資料を本市に提出すること ・提出資料の記載内容について本市に説明し、合意形成の上で、以下項番３から６の工程を開始すること。
3	システム開発１ 【指定関係投票区】	詳細設計 ・本システムの外部仕様および内部仕様を設計する。 ただし、本システム作成に必要な範囲とする。 製造・単体テスト ・内容説明の上、合意形成後に製造工程を実施すること。 ・詳細設計工程で合意形成した内容に従い、本システムの開発およびExcel形式のシートの編集を行う ・単体テストは作成したプログラム機能毎に動作確認を実施し、誤りを摘出した場合、速やかに修正すること。 【対象】 ・投票速報集計システムの開発（区選管中間速報） ・投票速報集計システムの開発（市選管中間速報）
4	システム開発２ 【指定投票区】	詳細設計 ・本システムの外部仕様および内部仕様を設計する。 製造・単体テスト ・内容説明の上、合意形成後に製造工程を実施すること。 ・詳細設計工程で合意形成した内容に従い、本システムの開発およびExcel形式のシートの編集を行う ・単体テストは作成したプログラム機能毎に動作確認を実施し、誤りを摘出した場合、速やかに修正すること。 【対象】

		・投票速報集計システムの開発（区選管中間速報） ・投票速報集計システムの開発（市選管中間速報）
5	システム開発３ 【投票確定】	詳細設計 ・本システムの外部仕様および内部仕様を設計する。 製造・単体テスト ・内容説明の上、合意形成後に製造工程を実施すること。 ・詳細設計工程で合意形成した内容に従い、本システムの開発およびExcel形式のシートの編集を行う ・単体テストは作成したプログラム機能毎に動作確認を実施し、誤りを摘出した場合、速やかに修正すること。 【対象】 ・【確定用】投票速報集計システムの開発（区選管） ・【確定用】投票速報集計システムの開発（市選管）
6	結合テスト	・上記項番３から５で作成された全てのプログラムおよびExcel形式のシートを機能単位に結合し、目的とする機能が満たされることを確認する。 ・テストに関しては、結合テスト計画書を作成し、本市に報告すること。 また結合テスト結果は実施前に事前レビューしたテスト仕様書兼試験成績表に動作検証時に記録し、検証結果の報告を行う。 ・動作検証結果の報告を本市に対して実施の上、合意形成後、以下項番７から９を実施すること
7	稼働環境の構築	・本システムが稼働するハードウェア、ソフトウェアを構築・各種設定を行い、稼働可能な状態にする。 なお、本システムで使用するハードウェアは全て本市が用意するものとする。 ・本システム用に用意された区選管用フォルダ、市選管用フォルダのExcel形式のシートが確認・編集できることを確認し、本システム格納（納品）作業を実施する。 ・本システムおよび本システムで使用するExcel形式のシートの読み取りや更新編集が正常に認識する接続状況を確認すること。
8	リリース作業	「第２　納品物」に示す期限に対し、全てのプログラム機能ならびにドキュメントの提出および内容説明を本市に対して実施の上、引き渡しを行うこと。

３．委託条件

（１）受注者は本業務の管理責任者を定め、管理責任者のもとに本業務を行うこと。

　また、本業務を円滑に行えるよう、一元的な窓口となる担当者を選任し、必要な人員体制等を整えること。

なお、予期しないトラブルが発生した場合でも、柔軟に対応できる人員体制等を確保すること。

特に一元的な窓口となる担当者が不在等で連絡がつかない場合に備え、サブ担当を予め決めておくこと。

（２）本業務の従事者は本システムの稼働に必要な知識を十分持ち合わせた技術者および業務遂行に必要なプロジェクト管理の知識・経験を有すること。

（３）本業務に関する技術的責任は全て受注者が負うこととする。

　受注者は契約締結後、速やかにプロジェクト計画書を作成し、本市に説明・承認を得ること。

なお、当該計画書は本システムの体制図、全体計画、詳細スケジュール等の資料とすること。

（４）本業務の従事者の氏名及びその他必要な事項を事前に本市に報告すること。

　なお、従事者の変更の際は、十分な引継ぎを行い業務に支障をきたさないようにすること。

（５）本業務の一部を再委託する場合、事前に再委託範囲及び再委託先を本市に提示し承認を得ること。

再委託範囲は受注者自身が責任を果たせる範囲とし、再委託先に問題が生じた場合は受注者の責任において解決すること。

（６）作業の方法及び報告

　プロジェクト計画に基づき本業務を実施するものとし、各月の作業内容や会議の結果を取りまとめ、定期報告会議で報告すること。

また、この他にも本市から求めがあった場合には、随時に作業状況を報告すること。

本システムの設計工程で作成した設計書に変更を加えた場合は、各月の作業結果と併せて再提出すること。

また、各種ドキュメント等についても常に最新になるように更新を行い、同様に提出すること。

（７）課題や障害発生時の対応

　事前に対応方針について本市に説明を行い、対応完了後には対応内容等を報告書にまとめて報告すること。

なお、緊急を要する場合は復旧・対応作業を優先し、事後の報告書による報告も可能とする。

ただし、本契約額を超えて費用が発生する場合には事前報告を行うこと。

（８）本市職員以外の関係者との対応

本システム機器等保守事業者、関連システム運用保守事業者等との連携・協力を図りながら作業を進めること。

（９）その他

本仕様書に疑義のある場合には本市に対して質問し、必要な指示を受けること受注者決定後における本仕様書の解釈は、本市が行うものとする。

本業務において、契約書及び仕様書に定めのない事項、内容により判断ができない事項及び調査が必要と判断される事項が発生した場合、速やかに報告し、指示を仰ぐこと又は必要に応じ協議を行うこと。

第４　機能等要件

１．システム構成

（仕様書添付書類）

【別紙１】現行システムの業務手順とシステム機能範囲を示す

【別紙２】機能要件を示す

【別紙３】転記・更新箇所、エラー詳細を示す

上記資料を参考に、最適な構成と判断できるシステムを提案すること

２．利用者および動作環境

（１）本システムの利用者

・市選管：投票情報の確認、集計、代行入力、確定データ作成等を行う

端末台数は3台　利用人数3人

＊選挙によって異なるため概算

・区選管：市選管へ投票情報の報告を行う

端末台数は7台　利用人数21人

＊選挙によって異なるため概算

・投票事務従事者：区選管へ投票情報の報告を行う。

端末台数は164台　利用人数164人

＊選挙によって異なるため概算

（２）本システムの動作環境

市選管、区選管で使用する端末は、以下の要件を満たすものを想定する。

原則として、本システム用に新たなサーバ手配は行わないため、端末情報を以下に示す。

利用ＯＳ：64bit 版 Microsoft Windows 11 Pro

ＣＰＵ：インテルCore 5 120U 相当

メモリ　：16ＧＢ　以上

ディスク：256ＧＢ　以上

入力装置：日本語キーボード及びマウス

ＯＡツール：Microsoft Office 365

３．取り扱う情報

（１）報告者

本市内164箇所の投票所で収集する

＊投票所数は増減の可能性がある

（２）報告頻度

【別紙１】「現行システム体系図」に記載の頻度

（３）報告事項

システムを利用して速報する事項は以下の通りとする。

・投票中間（１時間単位）データ

・投票確定データ

（４）前提情報

速報システム以外の情報は、本システムの在外情報などExcel形式のファイル上での運用管理は変更しないものとする。

４．本システムの形態

スタンドアロン方式とし、本市があらかじめ指定する端末環境を利用するものとする。なお、Excel形式のファイルの管理フォルダ等共有フォルダの利用については、契約締結後に別途示す。

５．本システムの非機能要件

（１）処理速度

区選管が格納したExcel形式のデータを本システムが検知してから、市選管において、集計帳票を出力（プリンタへのデータ送信開始）するまでが、５分以内で実施できること。

（２）処理間隔

中間データの入出力が可能であり、かつ最短５分間隔で集計対応ができること。

また、区選管から複数のデータが同時に送信されても、市選管での集計及び帳票の出力に支障を来さないこと。

（３）操作性

管理者（市選管）および利用者（区選管）が操作マニュアルの記載内容を熟読しなくても利用できる分かりやすいユーザインターフェイスを有すること

（４）エラーチェック

人為的な操作ミスを起こりにくくする工夫を施すこと。また、一般的に生じると想定される操作ミスが起きた場合には、ミスを是正し、操作を継続することができ、データの破損が生じない措置が講じられること。

ただし、エラーの判断条件やメッセージ内容については本市の責任範囲とする。

６．本システムの機能要件

以下に示す４機能についての詳細は、（仕様書添付書類）【別紙２】システム機能要件一覧および【別紙３】入力値のチェック箇所に示す通りとする。

① 自動データ収集・転記機能

② 入力エラーチェック・保存制御機能

③ チェックルール外部定義機能

④ 様式維持データ出力・ＰＤＦ自動生成機能

第５　その他

１．契約不適合責任

検収完了後に、本調達について本仕様書との不一致（以下「契約不適合」という。）が発見された場合、受注者の責任、負担において、本市と協議の上、迅速に当該契約不適合に係る履行の追完等を行うものとする。

なお、履行の追完を実施した際には、書面にて本市に報告を行うこと。

２．知的財産権の帰属等

（１）本業務に関し作成・変更・更新されるドキュメント類及びプログラムの著作権（著作権法第２１条から第２８条に定める全ての権利を含む）は、受注者が本業務以前より権利を保有していた等の明確な理由により、本業務に係る契約時等にあらかじめ権利譲渡不可能と示されたもの以外、本市が所有する現有資産を移行等して発生した権利を含めて、全て本市に帰属するものとする。

また、本市は、納入された当該プログラムの複製物を、著作権法（昭和４５年法律第４８号）第４７条の３の規定に基づき、複製、翻案すること及び当該作業を第三者に委託し、当該者に行わせることができるものとする。

（２）本業務に係り発生した権利については、受注者は著作者人格権を行使しないものとする。

（３）本業務に係り発生した権利については、今後二次的著作物が作成された場合等であっても、受注者は原著作物の著作権者としての権利を行使しないものとする。

（４）本業務に係り作成・変更・修正されるドキュメント類及びプログラム等に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合、受注者は当該著作物の使用に必要な費用を負担するとと

もに使用許諾契約に係る一切の手続きを行うこと。
この場合、事前に本市へ報告し、承認を得ること。

（５）本業務に係り第三者が有する著作物をめぐる紛争については、受託者の責任、負担において一切を処理すること。

（６）著作権以外の知的財産権について、本調達で発生した権利は、原則、本市に帰属することとし、第三者が有する知的財産権を利用する場合は、受託者の責任において解決すること。
ただし、本市から提供するものは除く。

３．機密保持

（１）受注者は、本調達に係る作業を実施するに当たり、本市から取得した資料（電子媒体、文書、図面等の形態を問わない。）を含め契約上知り得た情報を、第三者に開示又は本調達に係る作業以外の目的で利用しないものとする。
本契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。
ただし、次のアからオのいずれかに該当する情報は、除くものとする。

ア　本市から取得した時点で、既に公知であるもの
イ　本市から取得後、受託者の責によらず公知となったもの
ウ　法令等に基づき開示されるもの
エ　本市から秘密でないと指定されたもの
オ　第三者への開示又は本調達に係る作業以外の目的で利用することにつき、事前に本市と協議の上、承認を得たもの

（２）受注者は、本市の許可なく、取り扱う情報を指定された場所から持ち出し、あるいは複製しないものとする。

（３）受注者は、本調達に係る作業に関与した受注者の所属職員が異動した後においても、機密が保持される措置を講じるものとする。

（４）受注者は、本調達に係る検収後、受注者の事業所内部に保有されている本調達に係る本市に関する情報を、裁断等の物理的破壊、消磁その他復元不可能な方法により、速やかに抹消するとともに、本市から貸与されたものについては、速やかに本市に返却するものとする。

４．情報セキュリティ事項

（１）セキュリティ管理

ア　川崎市情報セキュリティ基本方針に関する規程、川崎市情報セキュリティ対策基準、情報セキュリティ実施手順書及び電子計算機室等管理要領の各種規約、その他関係法令等を遵守の上、業務を遂行すること。

イ　本業務の実施にあたり、知り得た秘密を漏らしてはならない。なお、この契約が終

了した後も同様とする。

ウ　本業務に従事する従業員、その他の者に上記ア、イの事項を遵守させるために必要な措置を講じ、その旨を書面により報告すること。

エ　本市が提供する資料は、原則として貸出しによるものとするとともに、当該資料の複写及び第三者への提供はしないこと。

オ　上記エにかかわらず、本市が提供した情報を受注者が第三者に開示することが必要である場合は、事前に協議の上、承認を得ること。

カ　本業務の実施にあたり、本市施設外で作業を行う場合には、当該施設の状況を書面により明らかにし、十分なセキュリティレベルが確保されている旨、提出すること。

（２）身分証明書の携行

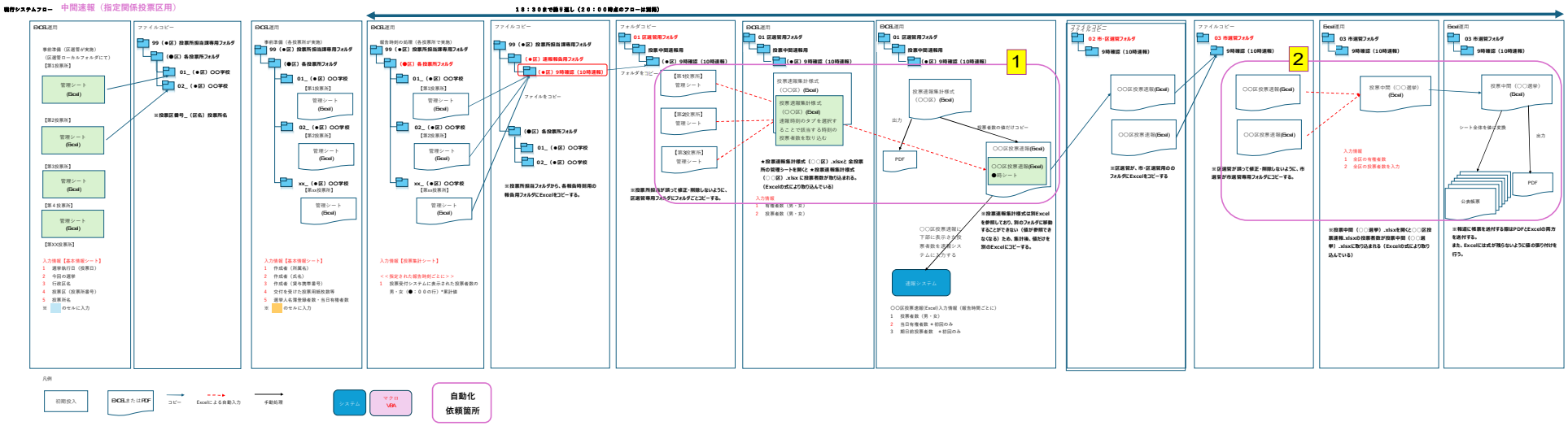
本業務の従事者は、庁内において常に身分証明書を携行するとともに、会社名、氏名及び顔写真のついた証明書を着用すること。

（３）作業環境

本業務を行うために必要な機器等がある場合には、本市と協議し、承認を得た上で使用すること。

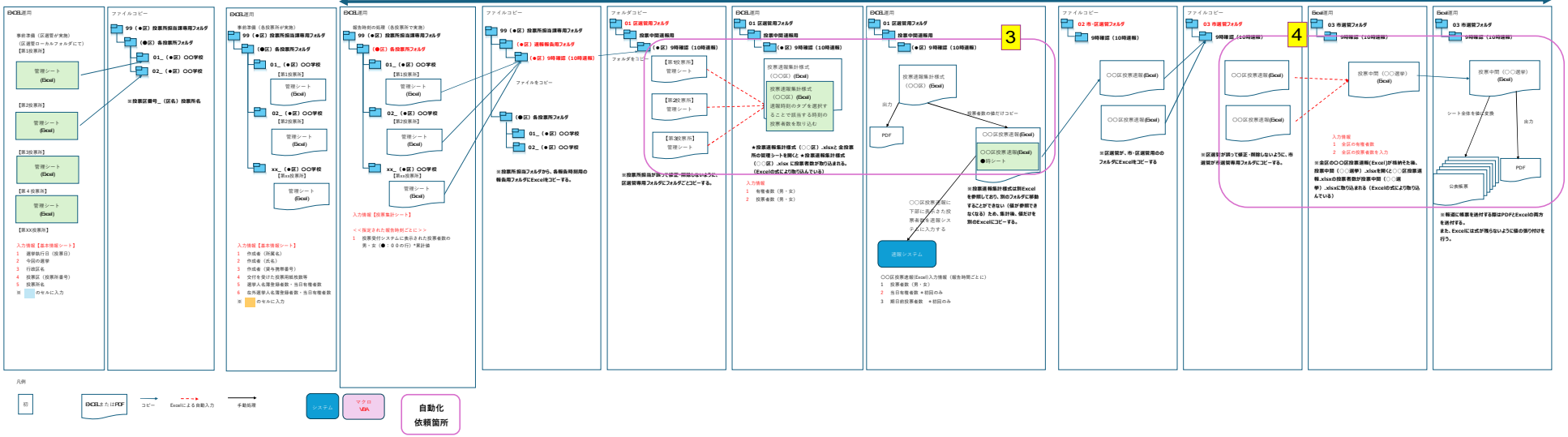
ただし、必要な機器等の搬入、搬出及びそれに必要な経費は受注者が負担すること。

別紙１現行システム体系図



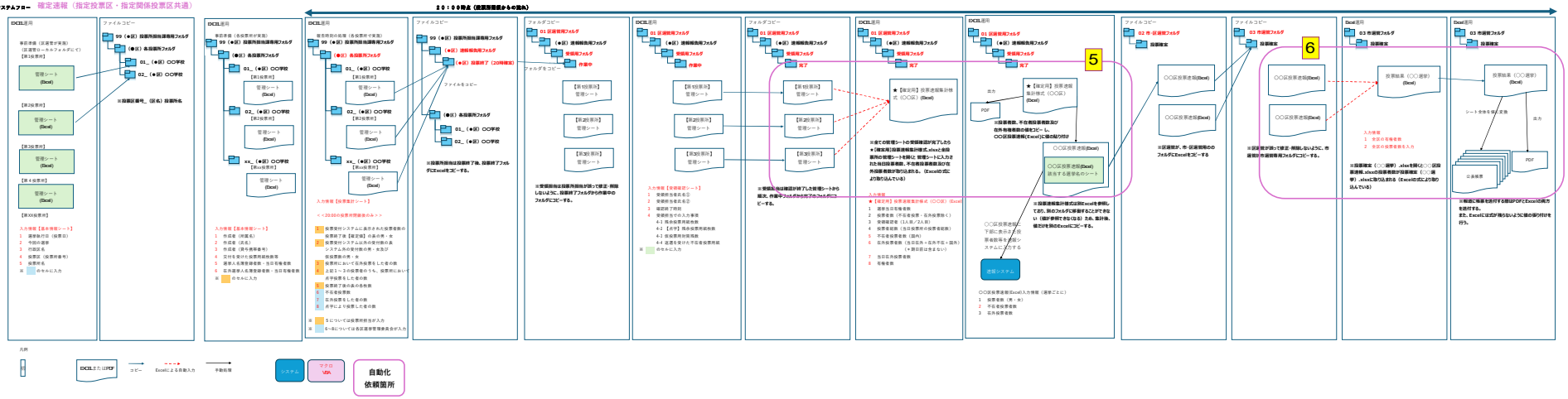
現行システムフロー　中間速報（指定投票区用）

１８：３０までの繰り返し（２０：００時点のフローは別図）



現行システムフロー　確定速報（指定投票区・指定関係投票区共通）

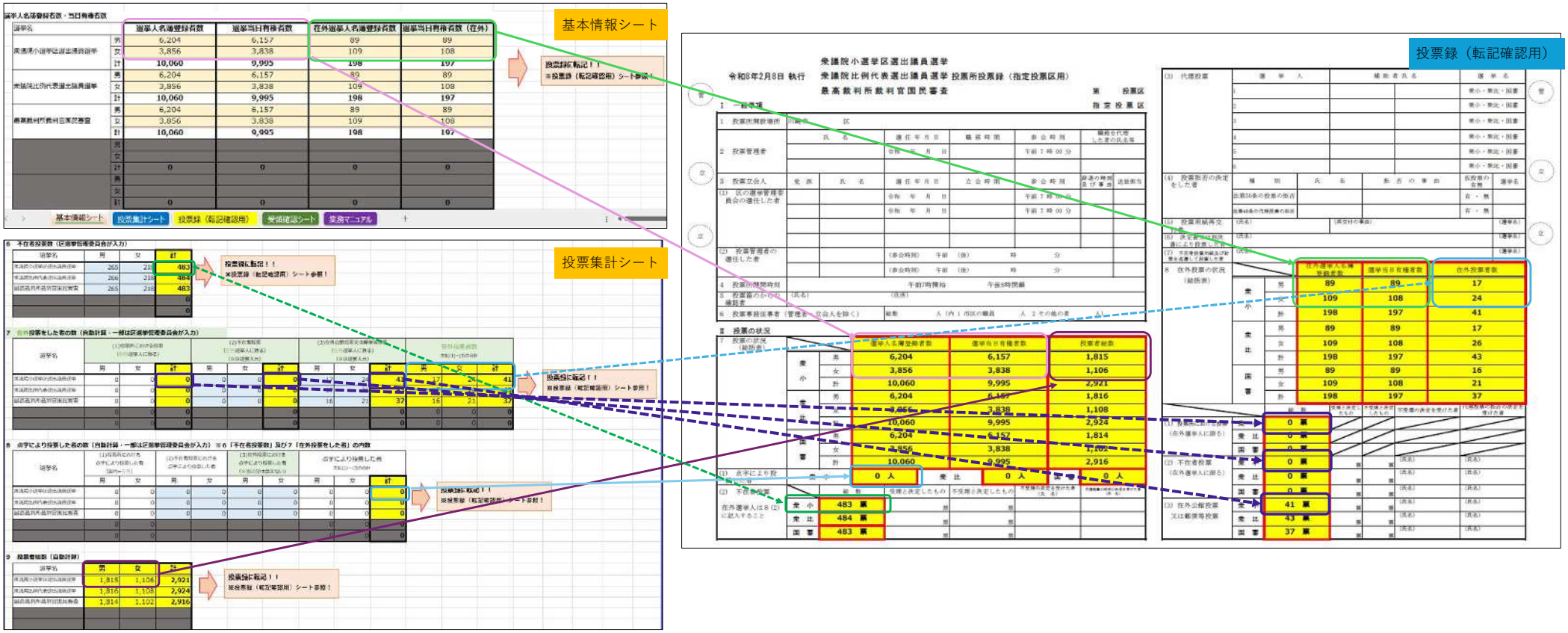
２０：００時点（投票所閉鎖からの流れ）



【別紙2】機能要件一覧

No.	機能要求	機能要求（詳細）	機能名	機能要件	補足事項
1	データ吸い上げ・転記の自動化	各区・投票所から提出されるExcelデータの手動コピー＆ペースト（値貼り付け）や ファイル移動の負担とミスを削減したい。	自動データ収集・転記機能	・集計様式・速報様式へデータを自動で吸い上げ・転記できること。 【対象】 ・中間投票速報（指定投票区） ・中間投票速報（指定関係投票区） ・確定投票速報 【集計処理】 ・各投票所の投票数を集計し、区の合計を算出する。 ・各区の投票数を集計し市の合計を算出する。	
2	入力エラーの保存ブロック・警告	前回の時間より投票数が減っている、100%を超えている、差分/累計を誤入力している等の不整合データをそのまま保存・提出させないようにしたい。	入力エラーチェック・ 保存制御機能	・1時間前データとの比較、有権者数に対する上限チェック等のリアルタイム整合性確認ができること。 ・重大な不整合を検知した場合、ファイルの保存処理を自動でブロックし、修正を促すエラーメッセージを表示できること。	
3	エラー判定ルールの柔軟な追加・変更	将来的にチェック項目や警告メッセージを変更・追加した際に、システム改修を行わずに対応できるようにしたい。	チェックルール外部定義機能	・No2の入力エラールール（比較対象セル、判定条件、エラーメッセージ、エラーレベル（警告、エラー））を外部設定ファイル（定義ファイル）として切り離し、システムが読み込んで動的に判定を実行できること。	チェック項目の追加・調整時のベンダー依存を回避。

【別紙3】入力値のチェック箇所



基本情報シート

選挙人名簿登録者数・当日有権者数

選挙名		選挙人名簿登録者数	当日有権者数
衆議院小選挙区選出議員選挙	男	3,949	3,923
	女	3,278	3,267
	計	7,227	7,190
衆議院比例代表選出議員選挙	男	3,949	3,923
	女	3,278	3,267
	計	7,227	7,190
最高裁判所裁判官国民審査	男	3,949	3,923
	女	3,278	3,267
	計	7,227	7,190
	男		
	女		
	計		
	男		
	女		

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

投票集計シート

3 点字投票者数（累計値） ※点字投票がある度に最新値に更新

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0
衆議院比例代表選出議員選挙	0	0	0
最高裁判所裁判官国民審査	0	0	0
			0
			0

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

4 投票終了後（残余投票用紙等の枚数を数えて入力）

選挙名	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒枚数	返還を受けた不在者投票用紙	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	
衆議院比例代表選出議員選挙	2,498	5	3	0	
最高裁判所裁判官国民審査	2,498	5	3	0	

5 投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002
衆議院比例代表選出議員選挙	1,169	833	2,002
最高裁判所裁判官国民審査	1,169	833	2,002

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

投票録（転記確認用）

令和8年2月8日 執行

衆議院小選挙区選出議員選挙
衆議院比例代表選出議員選挙 投票所投票録
最高裁判所裁判官国民審査

第　　投票区
指定関係投票区

管

Ⅰ 一般事項

1 投票所開設場所	川崎市　　区					
2 投票管理者	氏名		選任年月日	職務時間	参会時刻	職務を代理した者の氏名等
			令和　年　月　日		午前7時00分	
3 投票立会人	党派	氏名	選任年月日	立会時間	参会時刻	遅参の事由及び事後 / 送致指示
(1) 区の選挙管理委員会の選任した者			令和　年　月　日		午前7時00分	
			令和　年　月　日		午前7時00分	
(2) 投票管理者の選任した者			(参会時刻)　午前（後）　時　分			
			(参会時刻)　午前（後）　時　分			
4 投票所開閉時刻	午前7時開始　　午後8時閉鎖					
5 投票箱のからの確認者	(氏名)		(住所)			
6 投票事務従事者（管理者・立会人を除く）	総数　　人（内1 市区の職員　　人 2 その他の者　　人）					

立

Ⅱ 投票の状況

7 投票の状況（総括表）		選挙人名簿登録者数	選挙当日有権者数	投票者総数
衆小	男	3,949	3,923	1,169
	女	3,278	3,267	833
	計	7,227	7,190	2,002
衆比	男	3,949	3,923	1,169
	女	3,278	3,267	833
	計	7,227	7,190	2,002
国審	男	3,949	3,923	1,169
	女	3,278	3,267	833
	計	7,227	7,190	2,002
(1) 点字により投票した者	衆小	0 人	衆比 0 人	国審 0 人

※「(2) 不在者投票」記載省略

(3) 代理投票	選挙人	補助者氏名		選挙名	
	1			衆小・衆比・国審	
	2			衆小・衆比・国審	
	3			衆小・衆比・国審	
	4			衆小・衆比・国審	
	5			衆小・衆比・国審	
	6			衆小・衆比・国審	
	7			衆小・衆比・国審	
	8			衆小・衆比・国審	
(4) 投票拒否の決定をした者	種別	氏名	拒否の事由	仮投票の有無	選挙名
	法第50条の投票の拒否			有・無	
	法第49条の代理投票の拒否			有・無	
(5) 投票用紙再交付者	(氏名)	(再交付の事由)			(選挙名)
(6) 宣誓書又は判決書により投票した者	(氏名)				(選挙名)
(7) 不在者投票用紙及び封筒を偽造して投票した者	(氏名)				(選挙名)

令和 8 年 2 月 8 日 調製

投票管理者 ……

我々は、この投票録の記載が真正であることを確認して、署名する。

投票立会人 ……

投票立会人 ……

投票集計シート（指定関係投票区）

投票集計シート

のセルを入力してください。

のセルは区役所が入力します。

注意事項（区選管からの連絡事項）

・投票所への注意事項・報告事項などを選管入力する

1　投票受付システムに表示された投票者数

最新の情報に更新後（投票受付システムでF6キーを押す）、「衆議院小選挙区選出議員選挙」の投票者数を入力

確認時間	男	女	計	投票率	備考
9:00	② 81	③ 31	112	① 1.56%	⇒10時現在として投票者数・投票率を報告
10:00	156	71	227	3.16%	⇒11時現在として投票者数・投票率を報告
13:00	505	308	813	11.31%	⇒14時現在として投票者数・投票率を報告
15:00	768	510	1,278	17.77%	⇒16時現在として投票者数・投票率を報告
17:00	963	672	1,635	22.74%	⇒18時現在として投票者数・投票率を報告
18:30	1,096	767	1,863	26.22%	⇒19時30分現在として投票者数・投票率を報告

投票終了後（確定値）（最新の情報に更新後（投票受付システムでF6キーを押す）、全ての選挙の投票者数を入力）

選挙名	男	女	計	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,168	833	2,001	⇒システムの確定数値です

2　投票受付システム以外の受付数（累計値）　※上記１以外（仮投票等のシステムに反映していない者）の投票がある度に最新値に更新

選挙名	システム外の受付数			仮投票数			総計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0			0	0	0	0
			0			0	0	0	0

3　点字投票者数（累計値）　※点字投票がある度に最新値に更新

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0
	0	0	0
	0	0	0
			0
			0

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

4　投票終了後（残余投票用紙等の枚数を数えて入力）

選挙名	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒枚数	返還を受けた不在者投票用紙	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	

5　投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

①投票率が100%以上 →「投票率が100%を超えています。修正してください。」

②C9 > 基本情報シート!E29→「当日有権者数（男）より多くなっています。修正してください。」

③D9 > 基本情報シート!E30→「当日有権者数（女）より多くなっています。修正してください。」

基本情報シート

交付を受けた投票用紙枚数等

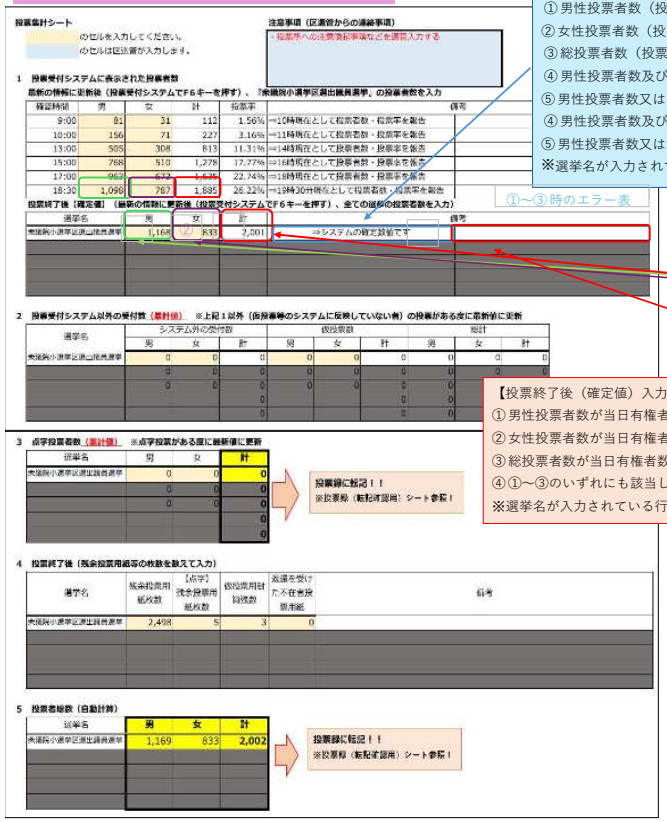
選挙名	投票用紙枚数	【点字】投票用紙枚数	仮投票用封筒数
衆議院小選挙区選出議員選挙	4,500	5	3

選挙人名簿登録者数・当日有権者数

選挙名		選挙人名簿登録者数	当日有権者数
衆議院小選挙区選出議員選挙	男	3,949	3,923
	女	3,278	3,267
	計	7,227	7,190
	男		
	女		
	計	0	0
	男		
	女		
	計	0	0
	男		
	女		
	計		
	男		
	女		
	計		

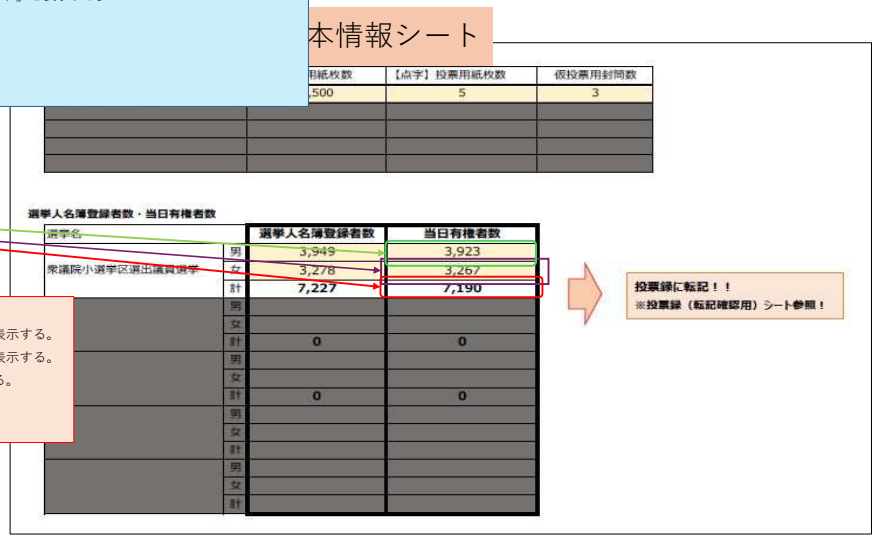
投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

投票集計シート（指定関係投票区）



【投票終了後（確定値）入力時のチェック】
① 男性投票者数（投票終了後）が男性投票者数（18時30分現在）より少ない場合→「エラー：18時30分の数より減っています。修正してください。」を表示する。
② 女性投票者数（投票終了後）が女性投票者数（18時30分現在）より少ない場合→「エラー：18時30分の数より減っています。修正してください。」を表示する。
③ 総投票者数（投票終了後）が総投票者数（18時30分現在）より少ない場合→「エラー：18時30分の数より減っています。修正してください。」を表示する。
④ 男性投票者数及び女性投票者数が入力済みであり、①～③のいずれにも該当しない場合→「⇒システムの確定数値です」を表示する。
⑤ 男性投票者数又は女性投票者数が未入力の場合→何も表示しない（空白）。
④ 男性投票者数及び女性投票者数が入力済みであり、①～③のいずれにも該当しない場合→何も表示しない（空白）。
⑤ 男性投票者数又は女性投票者数が未入力の場合→「←システムの確定数値を入力してください。」を表示する。
※選挙名が入力されている行分、処理を繰り返す。

【投票終了後（確定値）入力時の有権者数チェック】
① 男性投票者数が当日有権者数（男）を超える場合→「当日有権者数（男）より多くなっています。修正してください。」を表示する。
② 女性投票者数が当日有権者数（女）を超える場合→「当日有権者数（女）より多くなっています。修正してください。」を表示する。
③ 総投票者数が当日有権者数（合計）を超える場合→「当日有権者数より多くなっています。修正してください。」を表示する。
④ ①～③のいずれにも該当しない場合→何も表示しない（空白）。
※選挙名が入力されている行分、処理を繰り返す。



投票集計シート（指定関係投票区）

投票集計シート

のセルを入力してください。

のセルは区選管が入力します。

注意事項（区選管からの連絡事項）

・投票所への注意喚起事項などを適宜入力する

1　投票受付システムに表示された投票者数

最新の情報に更新後（投票受付システムでF６キーを押す）、『衆議院小選挙区選出議員選挙』の投票者数を入力

確認時間	男	女	計	投票率	備考
9:00	81	31	112	1.56%	⇒10時現在として投票者数・投票率を報告
10:00	156	71	227	3.16%	⇒11時現在として投票者数・投票率を報告
13:00	505	308	813	11.31%	⇒14時現在として投票者数・投票率を報告
15:00	768	510	1,278	17.77%	⇒16時現在として投票者数・投票率を報告
17:00	963	672	1,635	22.74%	⇒18時現在として投票者数・投票率を報告
18:30	1,098	787	1,885	26.22%	⇒19時30分現在として投票者数・投票率を報告

投票終了後【確定値】（最新の情報に更新後（投票受付システムでF６キーを押す）、全ての選挙の投票者数を入力）

選挙名	男	女	計	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,168	833	2,001	⇒システムの確定数値です

2　投票受付システム以外の受付数（累計値）　※上記１以外（仮投票等のシステムに反映していない者）の投票がある度に最新値に更新

選挙名	システム外の受付数			仮投票数			総計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0			0	0	0	0
			0			0	0	0	0

3　点字投票者数（累計値）　※点字投票がある度に最新値に更新

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0
	0	0	0
	0	0	0
			0
			0

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

4　投票終了後（残余投票用紙等の枚数を数えて入力）

選挙名	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	

5　投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

入力漏れのチェック

①基本情報シート!D20の「投票用紙枚数」が未入力の場合→「基本情報シートの『投票用紙枚数』が未入力です。」を表示する。
②「残余投票用紙枚数」が未入力の場合→「『残余投票用紙枚数』が未入力です。」を表示する。
③基本情報シート!E20の「【点字】投票用紙枚数」が未入力の場合→「基本情報シートの『【点字】投票用紙枚数』が未入力です。」を表示する。
④「【点字】残余投票用紙枚数」が未入力の場合→「『【点字】残余投票用紙枚数』が未入力です。」を表示する。
⑤「【点字】投票用紙枚数」と「点字投票者数(計)+【点字】残余投票用紙枚数」が一致しない場合→「点字投票用紙交付枚数と使用数・残票が一致しません。」を表示する。
⑥基本情報シート!F20の「仮投票用封筒数」が未入力の場合→「基本情報シートの『仮投票用封筒数』が未入力です。」を表示する。
⑦「仮投票用封筒残数」が未入力の場合→「『仮投票用封筒残数』が未入力です。」を表示する。
⑧「仮投票用封筒数」と「仮投票者数＋仮投票用封筒残数」が一致しない場合→「仮投票者数が一致していません。」を表示する。
⑨「返還を受けた不在者投票用紙」が未入力の場合→「『返還を受けた不在者投票用紙』が未入力です。」を表示する。
⑩上記①～⑨のいずれにも該当しない場合→何も表示しない（空白）。
※選挙名が入力されている行分繰り返す

基本情報シート

交付を受けた投票用紙枚数等

選挙名	投票用紙枚数	【点字】投票用紙枚数	仮投票用封筒数
衆議院小選挙区選出議員選挙	4,500	5	3

選挙人名簿登録者数・当日有権者数

選挙名		選挙人名簿登録者数	当日有権者数
衆議院小選挙区選出議員選挙	男	3,949	3,923
	女	3,278	3,267
	計	7,227	7,190
	男		
	女		
	計	0	0
	男		
	女		
	計	0	0
	男		
	女		
	計		
	男		
	女		
	計		

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

投票集計シート（指定関係投票区）

投票集計シート

のセルを入力してください。

のセルは区選管が入力します。

注意事項（区選管からの連絡事項）

・投票所への注意喚起事項などを適宜入力する

1　投票受付システムに表示された投票者数

最新の情報に更新後（投票受付システムでF6キーを押す）、『衆議院小選挙区選出議員選挙』の投票者数を入力

確認時間	男	女	計	投票率	備考
9:00	81	31	112	1.56%	⇒10時現在として投票者数・投票率を報告
10:00	156	71	227	3.16%	⇒11時現在として投票者数・投票率を報告
13:00	505	308	813	11.31%	⇒14時現在として投票者数・投票率を報告
15:00	768	510	1,278	17.77%	⇒16時現在として投票者数・投票率を報告
17:00	963	672	1,635	22.74%	⇒18時現在として投票者数・投票率を報告
18:30	1,098	787	1,885	26.22%	⇒19時30分現在として投票者数・投票率を報告

投票終了後［確定値］（最新の情報に更新後（投票受付システムでF6キーを押す）、全ての選挙の投票者数を入力）

選挙名	男	女	計	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,001	⇒システムの確定数値です

2　投票受付システム以外の受付数（累計値）　※上記１以外（仮投票等のシステムに反映していない者）の投票がある度に最新値に更新

選挙名	システム外の受付数			仮投票数			総計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0		0	0	0	0
				0		0	0	0	0

3　点字投票者数（累計値）　※点字投票がある度に最新値に更新

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0
	0	0	0
	0	0	0
			0
			0

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

4　投票終了後（残余投票用紙等の枚数を数えて入力）

選挙名	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用紙等残数	返還を受けた不在者投票用紙	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	

5　投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

（参考）

選挙名	投票用紙使用枚数	計算上の投票者数					
		男	女	計	差	奇	余
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,002	1,169	833	2,002	0	0	0
	0	0	0	0	0		0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0

差が０以外の場合、「エラー：確認が必要です」と表示する。

差＝投票用紙使用枚数－計算上の投票者数の計

①差が偶数の場合→0を表示する。
②差が正の奇数の場合→1を表示する。
③差が負の奇数の場合→1を表示する。
④差が0の場合→0を表示する。
※按分票差分（差）が奇数か偶数かを判定し、余りを表示する。奇数の場合は±1、偶数の場合は0を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

投票用紙使用枚数＝（基本情報シート!D20の投票用紙枚数－残余投票用紙枚数）
＋
（基本情報シート!E20の【点字】投票用紙枚数－【点字】残余投票用紙枚数）
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

①差が奇数の場合→差を2で除した値の小数点以下を切り捨てた整数を表示する。（例：5→2）
②差が偶数の場合→差を2で除した値を表示する。（例：6→3）
③差が0の場合→0を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

投票集計シート（指定投票区）＊他は指定関係投票区と同様

3　投票所において在外投票をした者の数（累計値）　※在外投票がある度に最新値に更新

選挙名	男	女	計	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	0		0	
			0	
			0	
			0	
			0	

①選挙名が「川崎市」又は「神奈川」で始まる選挙であり、在外投票者数が0人ではない場合→「地方選挙ですので在外投票はありません」を表示する。
②上記①に該当しない場合→何も表示しない（空白）。
③選挙名が未入力の場合→何も表示しない（空白）
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

①在外投票者数が10人以上の場合→「入力内容に誤りはありませんか？」を表示する。
②在外投票者数が9人以下の場合→何も表示しない（空白）。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

4　上記1～3の投票者のうち、投票所において点字投票をした者の数（累計値）　※点字投票がある度に最新値に更新

選挙名	国内（選挙人名簿に基づく者）		在外（在外選挙人名簿に基づく者）		計	備考
	男	女	男	女		
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0	0	0	
					0	
					0	
					0	
					0	

①選挙名が「川崎市」又は「神奈川」で始まる選挙であり、在外投票者数（男）又は在外投票者数（女）が0人ではない場合→「地方選挙ですので在外投票はありません」を表示する。
②上記①に該当しない場合→何も表示しない（空白）。
③選挙名が未入力の場合→何も表示しない（空白）。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

6　不在者投票数（区選挙管理委員会が入力）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	265	218	483
			0
			0
			0
			0

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

7　在外投票をした者の数（自動計算・一部は区選挙管理委員会が入力）

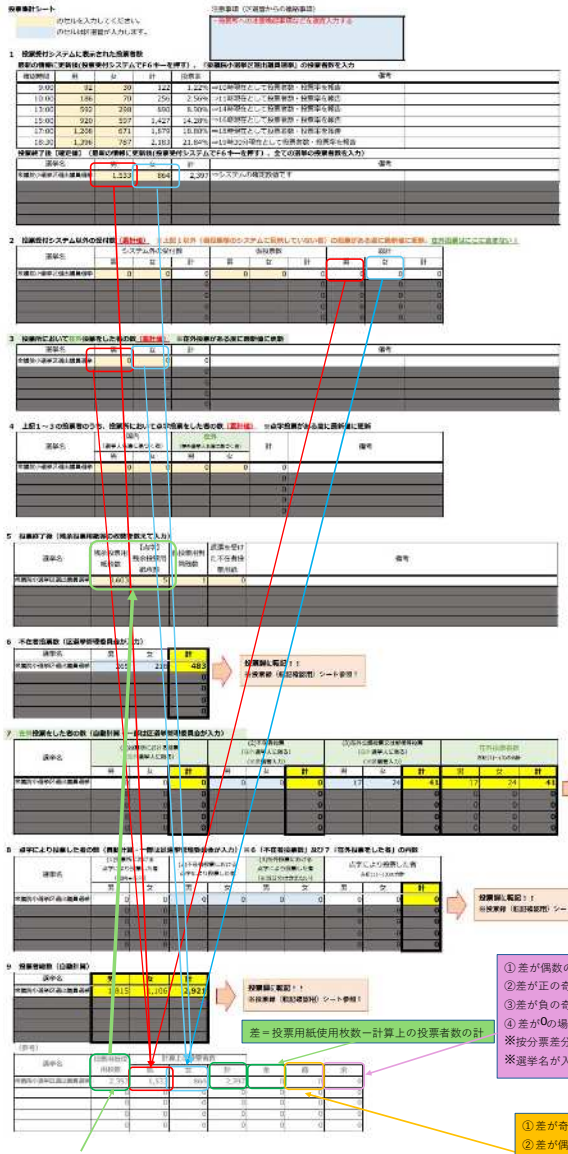
選挙名	(1)投票所における投票（在外選挙人に限る）			(2)不在者投票（在外選挙人に限る）（※区選管入力）			(3)在外公館投票又は郵便等投票（在外選挙人に限る）（※区選管入力）			在外投票者数		
										左記(1)～(3)の合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0	0	0	0	17	24	41	17	24	41
	0	0	0			0			0	0	0	0
	0	0	0			0			0	0	0	0
	0	0	0			0			0	0	0	0
	0	0	0			0			0	0	0	0

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

8　点字により投票した者の数（自動計算・一部は区選挙管理委員会が入力）　※6「不在者投票数」及び7「在外投票をした者」の内数

選挙名	(1)投票所における点字により投票した者（国内+在外）		(2)不在者投票における点字により投票した者		(3)在外投票における点字により投票した者（※当日分は含まない）		点字により投票した者 左記(1)～(3)の合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0					0	0	0
	0	0					0	0	0
	0	0					0	0	0
	0	0					0	0	0

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！



①差が偶数の場合－0を表示する。
②差が正の奇数の場合－4を表示する。
③差が負の奇数の場合－-1を表示する。
④差が0の場合－0を表示する。
※按分票差分（差）が奇数か偶数かを判定し、余りを表示する。奇数の場合は±1、偶数の場合は0を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

差＝投票用紙使用枚数－計算上の投票者数の計

①差が奇数の場合－差を2で除した値の小数点以下を切り捨てた整数を表示する。（例：5-2）
②差が偶数の場合－差を2で除した値を表示する。（例：6-3）
③差が0の場合－0を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

投票用紙使用枚数＝（基本情報シート!D20の投票用紙枚数－残余投票用紙枚数）
＋
（基本情報シート!E20の【点字】投票用紙枚数－【点字】残余投票用紙枚数）
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

受領確認

受領確認シート

のセルを入力してください。　受領担当者氏名①：田上　受領担当者氏名②：マサヒロ　確認終了時刻：20時54分

1　残票確認

選挙名	投票所での入力情報 残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	受領担当での入力事項 残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	2,498	5	3	0

計数した結果を入力

（参考）

投票所入力と受領担当での入力 残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
0	0	0	0

2　投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

3　点字による投票した者（自動計算）

点字投票者数
0

4　仮投票用封筒使用数（自動計算）

選挙名	仮投票用封筒使用数
衆議院小選挙区選出議員選挙	0

（参考）

選挙名	投票用紙使用枚数	計算上の残票数 男	女	計	基	商	余
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,002	1,169	833	2,002	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0

①H6に値が入力されている場合→D6からH6を差し引いた値を表示する。H6が未入力の場合→何も表示しない（空白）。
②I6に値が入力されている場合→E6からI6を差し引いた値を表示する。I6が未入力の場合→何も表示しない（空白）。
③J6に値が入力されている場合→F6からJ6を差し引いた値を表示する。J6が未入力の場合→何も表示しない（空白）。
④K6に値が入力されている場合→G6からK6を差し引いた値を表示する。K6が未入力の場合→何も表示しない（空白）。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

投票集計シート

4　投票終了後（残余投票用紙等の枚数を数えて入力）

選挙名	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	

投票集計シートの残余投票用紙等の値を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

①「返還を受けた不在者投票用紙」について投票所での入力情報と受領担当での入力事項が一つでも一致しない場合→「⇒投票所の状況を確認して投票録を修正！」を表示する。
②受領担当での入力事項が入力されており、かつ各項目について投票所での入力情報と受領担当での入力事項がすべて一致する場合→何も表示しない（空白）。
③受領担当での入力事項が未入力の場合→何も表示しない（空白）。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

基本情報シート

交付を受けた投票用紙枚数等

選挙名	投票用紙枚数	【点字】投票用紙枚数	仮投票用封筒数
衆議院小選挙区選出議員選挙	4,500	5	3

基本情報シート!D8に選挙名が入力されている場合、H6,I6,J6,K6のいずれかのセルが未入力の場合、「未入力項目があります！」を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

受領確認シート

確認終了時刻：20時54分

のセルを入力してください。　受領担当者氏名①：川上　受領担当者氏名②：マサヒロ

1　残票確認

選挙名	投票所での入力情報 残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	受領担当での入力事項 残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3		2,498	5	3	0

計数した結果を入力

（参考）

投票所入力と受領担当入力の差 残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
0	0	0	0

2　投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

3　点字により投票した者（自動計算）

点字投票者数
0
0
0
0
0

4　仮投票用封筒使用数（自動計算）

選挙名	仮投票用封筒使用数
衆議院小選挙区選出議員選挙	0

（参考）

選挙名	投票用紙使用枚数	計算上の投票者数 男	女	計	差	商	余
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,002	1,169	833	2,002	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0

① 差が奇数の場合 ―差を2で除した値の小数点以下を切り捨てた整数を表示する。（例：5→2）
② 差が偶数の場合 ―差を2で除した値を表示する。（例：6→3）
③ 差が0の場合 ―0を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

投票集計シート

4　投票終了後（残余投票用紙等の枚数を数えて入力）

選挙名	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	

投票集計シート

（参考）

選挙名	投票用紙使用枚数	計算上の投票者数 男	女	計	差	商	余
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,002	1,169	833	2,002	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0

基本情報シート

交付を受けた投票用

選挙名	投票用紙枚数	【点字】投票用紙枚数	仮投票用封筒数
衆議院小選挙区選出議員選挙	4,500	5	3

投票用紙の交付枚数及び残余枚数から算出した投票者総数を表示する。
①「残余投票用紙枚数」及び「【点字】残余投票用紙枚数」のいずれかが未入力の場合→
　投票集計シートで算出した投票者総数を表示する。
②「残余投票用紙枚数」及び「【点字】残余投票用紙枚数」が入力済みの場合→
　「（交付を受けた投票用紙枚数－残余投票用紙枚数）＋（【点字】投票用紙枚数－【点字】残余投票用紙枚数）」の値を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

① 差が偶数の場合 ―0を表示する。
② 差が正の奇数の場合 ―1を表示する。
③ 差が負の奇数の場合 ―1を表示する。
④ 差が0の場合 ―0を表示する。
※按分票差分（差）が奇数か偶数かを判定し、余りを表示する。奇数の場合は±1、偶数の場合は0を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

受領確認シート

確認終了時刻：20時54分

のセルを入力してください。　受領担当者氏名①：川上　受領担当者氏名②：マサヒロ

1 残票確認

選挙名	投票所での入力情報				受領担当での入力事項			
	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	2,498	5	3	0

計数した結果を入力

（参考）

投票所入力と受領担当入力の差			
残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
0	0	0	0

2 投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

3 点字により投票した者（自動計算）

点字投票者数
0
0
0
0
0

4 仮投票用封筒使用数（自動計算）

選挙名	仮投票用封筒使用数
衆議院小選挙区選出議員選挙	0

（参考）

選挙名	投票用紙使用枚数	計算上の投票者数					
		男	女	計	差	商	余
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,002	1,169	833	2,002	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0

投票集計シート

5 投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

【投票録転記内容の整合性チェック】
受領担当での入力事項に基づいて算出した投票者総数（男女）と、投票所担当の入力事項に基づいて算出した投票者総数（男女）の数値が一致するかを確認する。
①受領担当での入力事項が未入力の場合→何も表示しない（空白）。
②男女計の数値と投票集計シートの男女計の数値が一致しない場合、「⇒投票録の『Ⅱ投票の状況』の『7投票の状況』を確認の上、修正してください！」を表示する。
③男女計の数値と投票集計シートの男女計の数値が一致する場合→何も表示しない（空白）。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

受領確認シート

確認終了時刻：20時54分

のセルを入力してください。　受領担当者氏名①：川上　受領担当者氏名②：マサヒロ

1 残票確認

選挙名	投票所での入力情報				受領担当での入力事項			
	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	2,498	5	3	0

計数した結果を入力

（参考）

投票所入力と受領担当入力の差			
残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
0	0	0	0

2 投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

3 点字により投票した者（自動計算）

点字投票者数
0
0
0
0
0

4 仮投票用封筒使用数（自動計算）

選挙名	仮投票用封筒使用数
衆議院小選挙区選出議員選挙	0

（参考）

選挙名	投票用紙使用枚数	計算上の投票者数			差	商	余
		男	女	計			
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,002	1,169	833	2,002	0	0	0

投票集計シート

4 投票終了後（残余投票用紙等の枚数を数えて入力）

選挙名	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	備考
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	

基本情報シート

交付を受けた投票用紙枚数等

選挙名	投票用紙枚数	【点字】投票用紙枚数	仮投票用封筒数
衆議院小選挙区選出議員選挙	4,500	5	3

【仮投票用封筒使用数の整合性チェック】

受領担当が数えた残数から算出した使用枚数と投票所担当が数えた残数から算出した使用枚数が一致するかをチェック

①「仮投票用封筒使用数」が未入力の場合→何も表示しない（空白）。

②「仮投票用封筒使用数」が、「基本情報シート」の「仮投票用封筒数」から「投票集計シート」の「仮投票用封筒残数」を差し引いた値と一致しない場合→

「⇒投票所の状況を確認の上、投票録を修正してください！」を表示する。

③「仮投票用封筒使用数」が、「基本情報シート」の「仮投票用封筒数」から「投票集計シート」の「仮投票用封筒残数」を差し引いた値と一致する場合→

何も表示しない（空白）。

※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

「基本情報シート」の「仮投票用封筒数」から受領担当での入力事項の「仮投票用封筒残数」を差し引いた値を入力

受領確認シート

確認終了時刻：20時54分

のセルを入力してください。　受領担当者氏名①：川上　受領担当者氏名②：マサヒロ

1 残票確認

選挙名	投票所での入力情報				受領担当での入力事項			
	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	2,498	5	3	0

計数した結果を入力

（参考）

投票所入力と受領担当入力の差			
残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
0	0	0	0

2 投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

3 点字により投票した者（自動計算）

点字投票者数
0
0
0
0
0

4 仮投票用封筒使用数（自動計算）

選挙名	仮投票用封筒使用数
衆議院小選挙区選出議員選挙	0

「基本情報シート」の「【点字】投票用紙枚数」から受領担当での入力事項の「【点字】残余投票用紙枚数」を差し引いた値を入力

（参考）

選挙名	投票用紙使用枚数	計算上の投票者数					
		男	女	計	差	商	余
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,002	1,169	833	2,002	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0

投票集計シート

3 点字投票者数（累計値）　※点字投票がある度に最新値に更新

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	0	0	0

投票録に転記！！
※投票録（転記確認用）シート参照！

基本情報シート

交付を受けた投票用紙枚数等

選挙名	投票用紙枚数	【点字】投票用紙枚数	仮投票用封筒数
衆議院小選挙区選出議員選挙	4,500	5	3

【点字投票者数の整合性チェック】
受領担当が数えた残数から算出した投票者数と投票所担当が入力した投票者数が一致するかをチェック
① 点字投票者数が未入力の場合 →何も表示しない（空白）。
② 点字投票者数が、投票集計シートの点字投票者数の計と一致しない場合 →「⇒ 投票録の『Ⅱ投票の状況』の『(1)点字により投票した者』を確認の上、修正してください！」を表示する。
③ 点字投票者数が、投票集計シートの点字投票者数の計と一致する場合 →何も表示しない（空白）。

受領確認シート

確認終了時刻：20時54分

のセルを入力してください。　受領担当者氏名①：川上　受領担当者氏名②：マサヒロ

1　残票確認

選挙名	投票所での入力情報				受領担当での入力事項			
	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙	残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,498	5	3	0	2,498	5	3	0

計数した結果を入力

（参考）

投票所入力と受領担当入力の差			
残余投票用紙枚数	【点字】残余投票用紙枚数	仮投票用封筒残数	返還を受けた不在者投票用紙
0	0	0	0

2　投票者総数（自動計算）

選挙名	男	女	計
衆議院小選挙区選出議員選挙	1,169	833	2,002

3　点字により投票した者（自動計算）

点字投票者数
0
0
0
0
0

4　仮投票用封筒使用数（自動計算）

選挙名	仮投票用封筒使用数
衆議院小選挙区選出議員選挙	0

（参考）

選挙名	投票用紙使用枚数	計算上の投票者数			差	商	余
		男	女	計			
衆議院小選挙区選出議員選挙	2,002	1,169	833	2,002	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0

【残余投票用紙から算出した男性投票者数の計算】

受領担当が確認した投票者数と投票所担当が算出した投票者数との差異を投票所入力と受領担当入力の差で按分する。余りが発生した場合は男女のうち投票者数が多い側に割り振る。

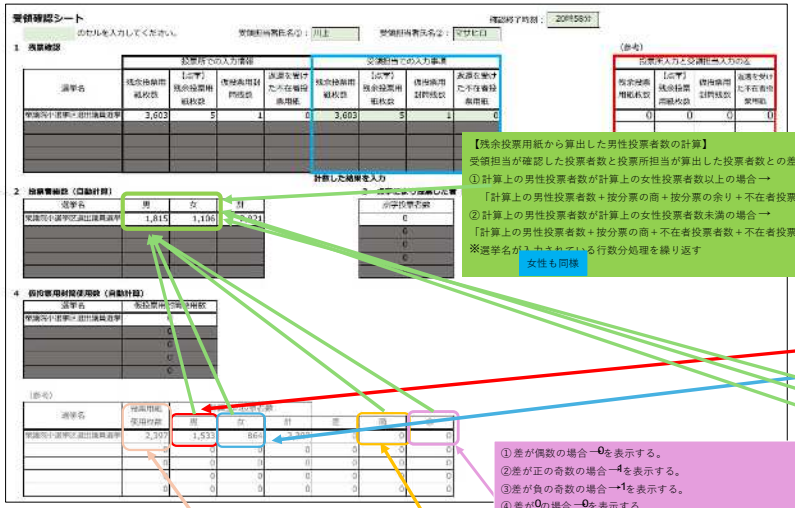
① 計算上の男性投票者数が計算上の女性投票者数以上の場合→「計算上の男性投票者数＋按分票の商＋按分票の余り」を表示する。

② 計算上の男性投票者数が計算上の女性投票者数未満の場合→「計算上の男性投票者数＋按分票の商」を表示する。

※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す

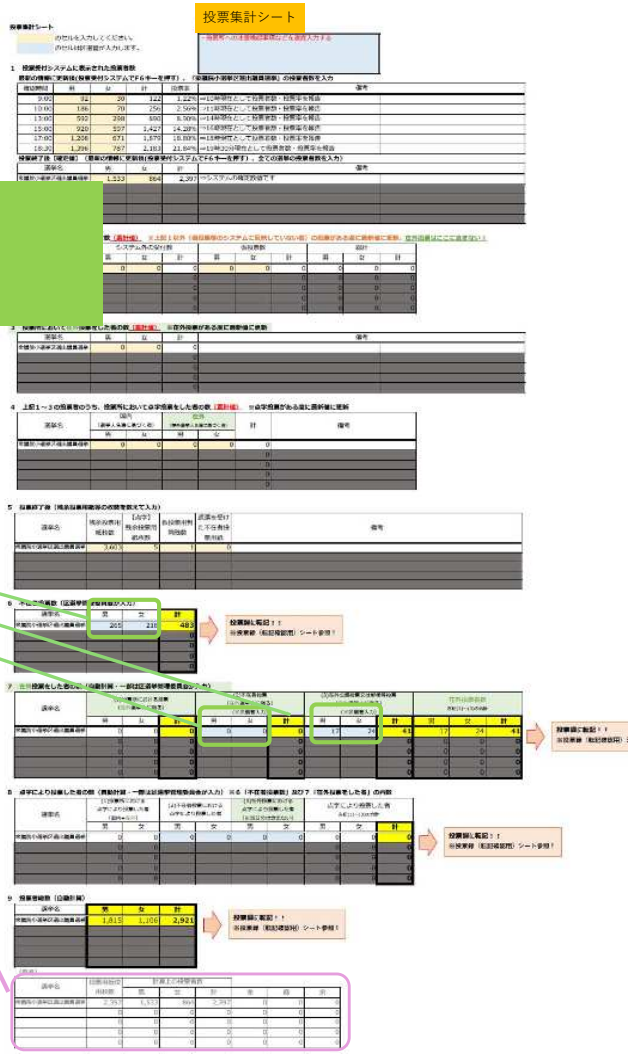
女性も同様

受領確認シート（指定投票区）



基本情報シート

投票集計シート



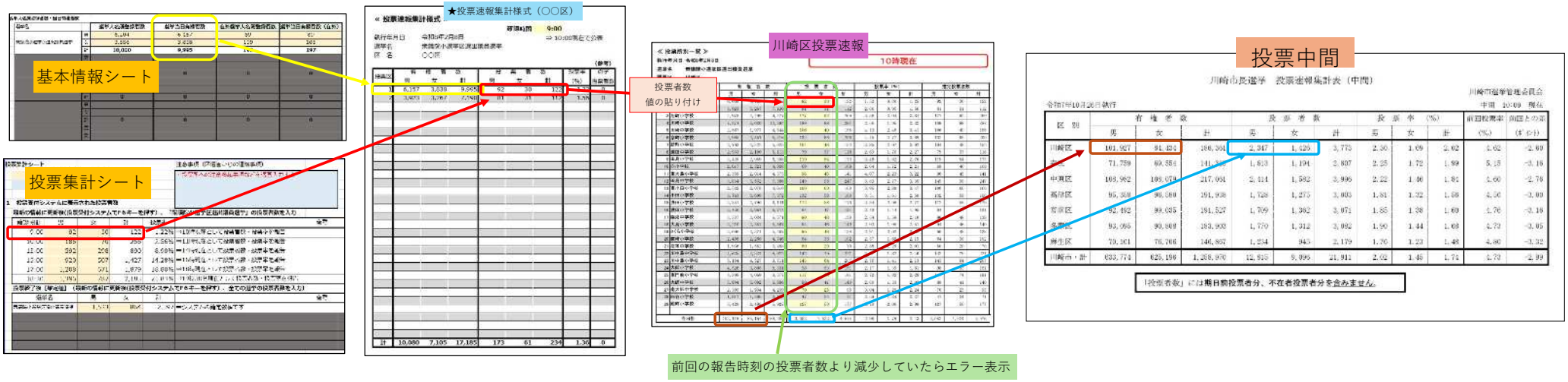
【残余投票用紙から算出した男性投票者数の計算】
受領担当が確認した投票者数と投票所担当が算出した投票者数との差異を投票所入力と受領担当入力の差で按分する。余りが発生した場合は男女のうち投票者数が多い側に割り振る。
①計算上の男性投票者数が計算上の女性投票者数以上の場合→
「計算上の男性投票者数＋按分票の商＋按分票の余り＋不在者投票者数＋不在者投票者数(在外選挙人に限る)＋在外公館投票又は郵便等投票」を表示する。
②計算上の男性投票者数が計算上の女性投票者数未満の場合→
「計算上の男性投票者数＋按分票の商＋不在者投票者数＋不在者投票者数(在外選挙人に限る)＋在外公館投票又は郵便等投票」を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す
女性も同様

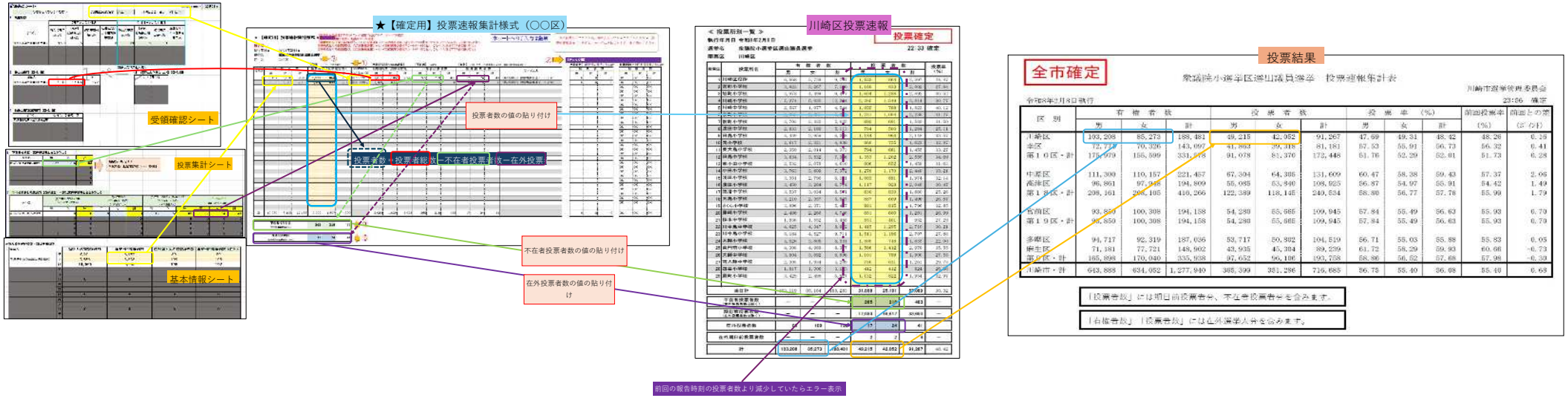
①差が偶数の場合 ―0を表示する。
②差が正の奇数の場合 ―4を表示する。
③差が負の奇数の場合 ―+1を表示する。
④差が0の場合 ―0を表示する。
※按分票差分（差）が奇数か偶数かを判定し、余りを表示する。奇数の場合は±1、偶数の場合は0を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す
※指定関係投票区のシートと同じ処理

①「残余投票用紙枚数」及び「【点字】残余投票用紙枚数」のいずれかが未入力の場合→
投票集計シートで算出した投票者総数を表示する。
②「残余投票用紙枚数」及び「【点字】残余投票用紙枚数」が入力済みの場合→
「（交付を受けた投票用紙枚数－残余投票用紙枚数）＋（【点字】投票用紙枚数－【点字】残余投票用紙枚数）」の値を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す
※指定関係投票区のシートと同じ処理

①差が奇数の場合―整を2で除した値の小数点以下を切り捨てた整数を表示する。（例：5–2）
②差が偶数の場合―整を2で除した値を表示する。（例：6–3）
③差が0の場合 ―0を表示する。
※選挙名が入力されている行数分処理を繰り返す
※指定関係投票区のシートと同じ処理

拡大


基本情報シート
投票集計シート
★投票速報集計様式（〇〇区）
川崎区投票速報
投票者数
値の貼り付け
10時現在
前回の報告時刻の投票者数より減少していたらエラー表示
投票中間
川崎市長選挙　投票速報集計表（中間）
「投票者数」には期日前投票者分、不在者投票者分を含みません。


受領確認シート
投票集計シート
基本情報シート
★【確定用】投票速報集計様式（○○区）
投票者数の値の貼り付け
投票者数＋投票者総数ー不在者投票者数ー在外投票
不在者投票者数の値の貼り付け
在外投票者数の値の貼り付け
川崎区投票速報
投票確定
前回の報告時刻の投票者数より減少していたらエラー表示
投票結果
全市確定
衆議院小選挙区選出議員選挙　投票速報集計表
川崎市選挙管理委員会
令和6年10月8日執行
23:56　確定
区　別
有権者数
投票者数
投票率（%）
前回投票率（%）
前回との差（ポイント）
男
女
計
川崎区　193,208　85,273　188,481　49,215　42,052　91,267　47.69　49.31　48.42　48.26　0.16
幸区　72,779　70,326　143,097　41,893　39,318　81,181　57.53　55.91　56.73　56.32　0.41
第１０区・計　175,979　155,599　331,578　91,078　81,370　172,448　51.76　52.29　52.01　51.73　0.28
中原区　111,300　110,157　221,457　67,394　64,395　131,609　60.47　58.38　59.43　57.37　2.06
高津区　96,861　97,948　194,809　55,095　53,840　108,935　56.87　54.97　55.91　54.42　1.49
第１８区・計　208,161　208,105　416,266　122,389　118,145　240,534　58.80　56.77　57.78　55.99　1.79
宮前区　93,850　100,308　194,158　54,280　55,665　109,945　57.84　55.49　56.63　55.93　0.70
第１９区・計　93,850　100,308　194,158　54,280　55,665　109,945　57.84　55.49　56.63　55.93　0.70
多摩区　94,717　92,319　187,036　53,717　50,802　104,519　56.71　55.03　55.88　55.83　0.05
麻生区　71,181　77,721　148,902　43,935　45,304　89,239　61.72　58.29　59.93　60.66　-0.73
第２０区・計　165,898　170,040　335,938　97,652　96,106　193,758　58.86　56.52　57.68　57.98　-0.30
川崎市・計　643,888　634,052　1,277,940　365,399　351,286　716,685　56.75　55.40　56.08　55.40　0.68
「投票者数」には期日前投票者分、不在者投票者分を含みます。
「有権者数」「投票者数」には在外選挙人分を含みます。